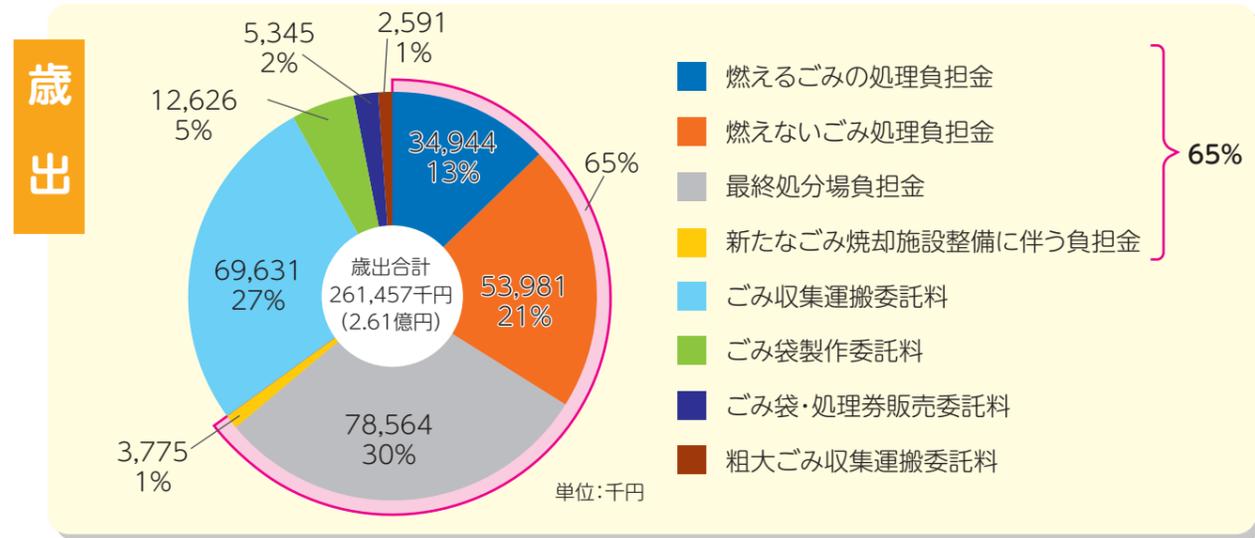


ごみ行政に関する予算について

～指定ごみ袋及び粗大ごみ処理券の価格改定にまつわる予算の話～

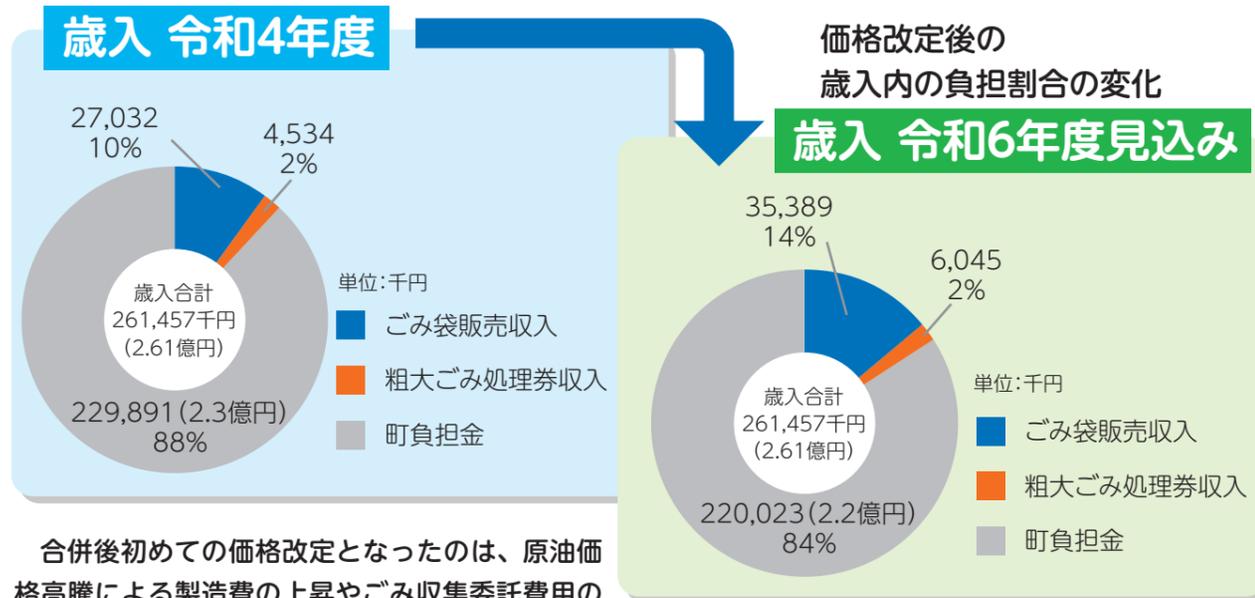


広報やえせ1月号にて指定ごみ袋と粗大ごみ処理券の価格改定についてお伝えしましたが、本町のごみ処理費用の内訳を令和4年度歳出額を参考にグラフ化しました。



歳出の総額は約2.61億円です。その内65%が構成市町で運営費を持ち合う「負担金」が大きなウエイトを占めており、その次にごみ収集運搬処理の委託料が歳出の要素となっています。

続いて、歳入ですが令和4年度のグラフで88%の約2.3億円は町の負担金となっており、年々その負担が町の財政状況を圧迫する要因ともなっています。



合併後初めての価格改定となったのは、原油価格高騰による製造費の上昇やごみ収集委託費用の増額、また、人口増加に伴うごみ処理負担金の上昇傾向等により本町の財政を圧迫しう原因の解消を図るため、今回価格改定に踏み切りました。価格の改定を行うことで、ごみを多く出す方がより多くの費用を負担していただくことや、ごみの減量に取り組んでいただくことで焼却等の費用をより抑える抜本的な狙いがあります。

お問い合わせ | 住民環境課(環境班) | ☎098-998-8203

令和6年 八重瀬町新年祝賀会



八重瀬町新年祝賀会が1月4日に町中央公民館で開かれ、名刺交換会、町功労者表彰式・叙勲及び大臣表彰受賞者記念品贈呈式、新年祝賀会が執り行われました。

祝賀会には企業や各種団体の関係者ら延べ389人が参加し、飲食の提供や八重瀬歌舞団と東風平小学校音楽部による余興が披露されるなど新春を彩る華やかな会となりました。

また、町政振興に寄与し町民の模範と認める方を賞する町功労者3名が表彰されたほか、町在住の令和5年叙勲受賞者及び大臣表彰受賞者へ記念品が贈られました。

写真＝前列左から比嘉淳さん(秋の叙勲)、玉栄さん(町功労)、金城さん(町功労)、安里さん(大臣表彰)

- 令和5年度 八重瀬町功労表彰
 - 【文化功労】 玉栄 茂秀(字新城)
 - 【医療功労】 眞榮城 玄晴(那覇市)
 - 【善行表彰】 金城 栄(字東風平)
- 令和5年 春の叙勲
 - 瑞宝単光章【専門工事業務功労】 友利 和義(字伊覇)
- 令和5年 秋の叙勲
 - 瑞宝双光章【郵政事業功労】 比嘉 淳(字友寄)
 - 瑞宝双光章【地方自治功労】 瑞宝双光章【教育功労】 比嘉 重信(字富盛)
 - 瑞宝双光章【教育功労】 大城 永善(字外間)
- 第41回 危険業務従事者叙勲
 - 瑞宝双光章【防衛功労】 仲田 勝彦(字宜次)
- 令和5年度 農林水産大臣表彰
 - 農業委員 安里 美津男(字与座)

まちの話題

12月9日 『トランスコスモスの森』 町スポーツ施設で植樹活動



トランスコスモス株式会社(代表取締役共同社長：牟田正明氏、神谷健志氏)は、CO2削減に繋がる緑化活動「トランスコスモスの森」の一環で、八重瀬町スポーツ観光交流施設にヒカンザクラ120本、八重瀬町健康増進機能強化施設(具志頭パークゴルフ場)にツツジ40本を植樹しました。

本町と同社は昨年10月に植樹活動に関する協定を締結しており、当日は同社の従業員や家族、役場関係者、同施設を練習拠点とするFC琉球の選手など約250人が植樹に参加しました。



12月16日 町バスケットボール協会 PICK UP PLAYGROUND



八重瀬町バスケットボール協会主催の「PICK UP PLAYGROUND IN YAESE」が具志頭社会体育館で開催され、元日本代表で宇後原出身の伊集南さんがオーガナイザー(調整役)を務めました。

「PICK UP PLAYGROUND」はバスケットボールのピックアップゲーム(集まった参加者で即席のチームを組んで行う試合)とごみ拾いを合わせたイベントで、当日は子供から大人まで約130人が参加しました。交流試合が行われた後、参加者らは会場周辺と破名城の郷ビーチの清掃活動を実施しました。